

第33回助成研究発表会時間割

2021年7月14日 Zoomウェビナー

時刻	分野	発表番号	第一会場
----	----	------	------

時刻	分野	発表番号	第二会場
----	----	------	------

時刻	分野	発表番号	第三会場
----	----	------	------

9:45 10:00 :15 :30	理工学	I-1	亀井 真之介 日本大学
		I-2	和嶋 隆昌 千葉大学
		I-3	甘利 俊太郎 東京農工大学
		I-4	美齊津 文典 東北大学

11:00 :15 :30 :45	理工学	I-5	清野 竜太郎 信州大学
		I-6	南雲 亮 名古屋工業大学
		I-7	常田 聡 早稲田大学
		I-8	澤田 真一 量子科学技術研究開発機構

12:00

13:00 :15 :30 :45	理工学	I-9	鈴木 祐麻 山口大学
		I-10	比嘉 充 山口大学
		I-11	菊地 竜也 北海道大学
		I-12	矢吹 彰広 広島大学

14:00

14:15 :30 :45 15:00 :15	理工学	I-13	久保 篤史 静岡大学
		I-14	朝熊 裕介 兵庫県立大学
		I-15	堀江 好文 秋田県立大学
		I-16	阿草 哲郎 熊本県立大学
		I-17	中田 晴彦 熊本大学

:30

:45 16:00 :15 :30	理工学	I-18	立花 優 長岡技術科学大学
		I-19	加賀谷 重浩 富山大学
		I-20	近藤 慎一 山形大学
		I-21	通阪 栄一 山口大学

:45

11:15 :30 :45	理工学	II-1	長坂 将成 自然科学研究機構
		II-2	久本 秀明 大阪府立大学
		II-3	福士 恵一 神戸大学

12:00

<食品科学プロジェクト研究>

12:40 :45 13:00 :15 :30 :45	食品科学	概要説明	
		II-4	朝倉 富子 東京大学
		II-5	長田 和実 日本大学
		II-6	坂井 信之 東北大学
		II-7	白川 仁 東北大学
		II-8	石川 匡子 秋田県立大学

14:00

14:15 :30 :45 15:00 :15	食品科学	II-9	筒浦 さとみ 新潟大学
		II-10	下畑 隆明 徳島大学
		II-11	成川 真隆 京都女子大学
		II-12	國友 博文 東京大学
		II-13	矢中 規之 広島大学

:30

:45 16:00 :15 :30	食品科学	II-14	萩原 知明 東京海洋大学
		II-15	石川 大太郎 福島大学
		II-16	増田 太郎 撰南大学
		II-17	湯口 宜明 大阪電気通信大学

:45

9:30 :45 10:00 :15 :30	医学	III-1	一戸 猛志 東京大学
		III-2	西 裕志 東京大学
		III-3	山田 朋英 東京大学
		III-4	中村 孝博 明治大学
		III-5	松田 隆志 東京工業大学

:45

11:00 :15 :30 :45	医学	III-6	蘇原 映誠 東京医科歯科大学
		III-7	風間 逸郎 宮城大学
		III-8	松井 広 東北大学
		III-9	川田 徹 国立循環器病研究センター

12:00

12:55 13:10 :25 :40	医学	III-10	長谷川 雄 国際医療福祉大学
		III-11	山中 龍 山陽小野田市立山口東京理科大学
		III-12	有馬 勇一郎 熊本大学
		III-13	中村 太志 熊本大学病院

:55

<医学プロジェクト研究>

14:10 :15 :30 :45 15:00 :15	医学	概要説明	
		III-14	五十里 彰 岐阜薬科大学
		III-15	樽野 陽幸 京都府立医科大学
		III-16	柿添 豊 熊本大学
		III-17	田村 功一 横浜市立大学
		III-18	西山 成 香川大学

:30

:45 16:00 :15 :30	医学	III-19	岩崎 有作 京都府立大学
		III-20	疋田 貴俊 大阪大学
		III-21	宮地 孝明 岡山大学
		III-22	山下 敦子 岡山大学

:45

第33回助成研究発表会プログラム

開催：2021年7月14日(水)

Zoomウェビナー

第一会場(理工学)					
発表番号	助成番号	時間	表 題	氏 名	機関・所属・役職
I-1	2005	9:45	超音波キャピテーションを活用した製塩脱K苦汁からの炭酸塩の製造と蛍光体化	亀井 真之介	日本大学生産工学部環境安全工学科 専任講師
I-2	2024	10:00	ホウ素の活用を指向したにがりを用いたホウ素含有難燃性粉体の創製	和嶋 隆昌	千葉大学大学院工学研究院 准教授
I-3	2003	10:15	塩水による塩析効果を基盤とする高品位な結晶粒子群製造を指向した新規晶析プロセスの開発	甘利 俊太郎	東京農工大学大学院工学研究院 助教
I-4	2022	10:30	食塩ナノ結晶構造における不純物原子イオンの影響に関する研究	美齊津 文典	東北大学大学院理学研究科化学専攻 教授
		10:45	休憩		
I-5	2007	11:00	海水淡水化を目的とした炭化繊維膜の膜蒸留に関する研究	清野 竜太郎	信州大学工学部水環境・土木工学科 准教授
I-6	2017	11:15	計算化学手法による逆浸透膜の高速スクリーニング法開発	南雲 亮	名古屋工業大学大学院工学研究科生命・応用化学専攻 准教授
I-7	2013	11:30	製塩前処理用砂ろ過器の目詰まりを引き起こす海洋性独立栄養細菌の分離培養と性状解析	常田 聡	早稲田大学先進理工学部生命医科学科 教授
I-8	2010	11:45	放射線グラフト法による低減浸透圧発電に適用可能な親水性半透膜の開発	澤田 真一	量子科学技術研究開発機構量子ビーム科学部門高崎量子応用研究所先端機能材料研究部 主幹研究員
		12:00	休憩		
I-9	2011	13:00	逆浸透膜のナノスケールレベルの欠陥を簡易に修復する「ナノスケールバンドエイド」の開発	鈴木 祐麻	山口大学大学院創成科学研究科建設環境系専攻 准教授
I-10	2018	13:15	モザイク荷電膜を用いた価数選択分離プロセスの開発	比嘉 充	山口大学大学院創成科学研究科化学系専攻 教授
I-11	2006	13:30	塩にフレンドリーな高耐食性実用Al合金の作製	菊地 竜也	北海道大学大学院工学研究院材料科学部門 准教授
I-12	2023	13:45	ナノファイバーを用いた炭素鋼の高耐食自己修復コーティング	矢吹 彰広	広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授
		14:00	休憩		
I-13	2008	14:15	海藻海草場における二酸化炭素吸収量と生成有機物の分解特性評価	久保 篤史	静岡大学理学部地球科学科 助教
I-14	2002	14:30	海水を含む石油随伴水の解乳化～マイクロ波による新規界面改質手法～	朝熊 裕介	兵庫県立大学大学院工学研究科 准教授
I-15	2021	14:45	バイオアッセイを用いた沿岸海水中の環境汚染物質の検出および高精度化	堀江 好文	秋田県立大学生物資源科学部生物環境科学科 助教
I-16	2001	15:00	九州地方沿岸域におけるマイクロプラスチック汚染の実態解明	阿草 哲郎	熊本県立大学環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻 准教授
I-17	2016	15:15	日本全域の食塩中マイクロプラスチック濃度の把握とヒト摂取量の推定およびリスク評価	中田 晴彦	熊本大学大学院先端科学研究部 准教授
		15:30	休憩		
I-18	2012	15:45	粘土層間拡張現象を用いた高速イオン交換反応場の構築ーレアアースと泥の理想的な固液分離回収を目指してー	立花 優	長岡技術科学大学大学院工学研究科原子力システム安全工学専攻 助教
I-19	2004	16:00	微量元素の高速固相抽出分離のための自動フローシステムの開発	加賀谷 重浩	富山大学学術研究部工学系 教授
I-20	2009	16:15	2つのリン酸トリアミドを有する環状アニオンレセプターの構築とその認識能	近藤 慎一	山形大学理学部理学科 教授
I-21	2014	16:30	苦汁成分の選択的抽出技術を利用した複合金属塩無機中空粒子の開発	通阪 栄一	山口大学大学院創成科学研究科 准教授

第二会場(理工学)

発表番号	助成番号	時間	表 題	氏 名	機関・所属・役職
II-1	2015	11:15	軟X線吸収分光法による塩水溶液の水和構造の元素選択的観測	長坂 将成	自然科学研究機構分子科学研究所光分子科学研究領域 助教
II-2	2019	11:30	“極限発光”蛍光色素液体ナノエマルジョンに基づく極限感度カチオン・アニオンセンシング	久本 秀明	大阪府立大学大学院工学研究科教授
II-3	2020	11:45	塩中フッ化物イオンの簡便で正確な定量法の確立	福士 恵一	神戸大学大学院海事科学研究科客員教授

第二会場(食品科学)

発表番号	助成番号	時間	表 題	氏 名	機関・所属・役職
			食品科学プロジェクト研究		
		12:40	概要説明	駒井 三千夫	東北大学名誉教授
II-4	20D1	12:45	塩味受容・応答における塩化物イオンの役割と分子論的解明	朝倉 富子	東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻 特任教授
II-5	20D2	13:00	食品中匂い成分による食塩摂取量の調節に関する研究	長田 和実	日本大学生物資源科学部食品生命学科 教授
II-6	20D3	13:15	ヒトにおける風味による塩味増強効果に関わる認知神経科学的研究とその知見の減塩食の呈味性増強への応用	坂井 信之	東北大学大学院文学研究科総合人間学専攻 教授
II-7	20D4	13:30	塩分制御による発酵米糠・小麦ふすまの風味・健康機能性の向上	白川 仁	東北大学大学院農学研究科生物産業創生科学専攻 教授
II-8	20D5	13:45	食塩とアミノ酸との相互作用による風味向上の可能性について	石川 匡子	秋田県立大学生物資源科学部応用生物科学科 准教授
		14:00	休憩		
II-9	2045	14:15	黄色ブドウ球菌の耐塩性に対する食塩の効果及びメカニズム解明	筒浦 さとみ	新潟大学研究推進機構超域学術院 特任助教
II-10	2044	14:30	塩分濃度変化に応答する、腸炎ビブリオのエネルギー代謝経路の解明	下畑 隆明	徳島大学大学院医歯薬学研究部予防環境栄養学分野 助教
II-11	2046	14:45	老化依存的な塩味感受性変化における唾液タンパク質の関与	成川 真隆	京都女子大学家政学部食物栄養学科 准教授
II-12	2043	15:00	塩濃度の嗜好を決定する味覚神経回路の動作機構の解明	國友 博文	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻 准教授
II-13	2049	15:15	糖尿病性腎症モデルを利用した塩類感受性の非侵襲性評価系の構築—低タンパク質食との相互作用	矢中 規之	広島大学大学院統合生命科学研究科 准教授
		15:30	休憩		
II-14	2047	15:45	不凍タンパク質の氷結晶再結晶化抑制能に及ぼす添加塩の影響	萩原 知明	東京海洋大学海洋生命科学部食品生産科学科 教授
II-15	2042	16:00	分光分析化学的手法を用いた塩添加による水の構造化把握に関する基礎的研究	石川 大太郎	福島大学農学群食農学類 准教授
II-16	2048	16:15	塩水処理が甲殻類黒変現象に与える影響について	増田 太郎	摂南大学農学部 准教授
II-17	2050	16:30	高濃度塩水中における食品電解質多糖類の物性と構造	湯口 宜明	大阪電気通信大学工学部環境科学科 教授

第三会場(医学)

発表番号	助成番号	時間	表 題	氏 名	機関・所属・役職
III-1	2026	9:30	塩分摂取がインフルエンザウイルス特異的な免疫応答に与える影響の解析	一戸 猛志	東京大学医科学研究所 准教授
III-2	2033	9:45	塩化物イオンが果たす白血球活性化及び臓器炎症での役割解明	西 裕志	東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科病院 講師
III-3	2040	10:00	人工知能を用いた、塩分摂取の健康効果の検証のための、メタボリックドミノの破綻に起因する生活習慣病と死亡リスクエンジンの開発と個別化治療の実現化	山田 朋英	東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科 登録研究員
III-4	2032	10:15	概日行動・生理リズムに対する高塩高脂肪食の影響	中村 孝博	明治大学農学部生命科学科 専任准教授
III-5	2037	10:30	食塩の過剰摂取に伴う血圧上昇におけるNa ⁺ およびAng II シグナルの統合に関わる神経機構の解明	松田 隆志	東京工業大学科学技術創成研究院生体恒常性研究ユニット 特任助教
		10:45	休憩		
III-6	2030	11:00	PHD阻害薬/低酸素によるWNKシグナル制御を介した塩分分泌機構の解明	蘇原 映誠	東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科腎臓内科学 准教授
III-7	2028	11:15	食品成分による抗アレルギー作用におけるカリウムチャネルの関与と治療への応用	風間 逸郎	宮城大学看護学群/大学院看護学研究科 教授
III-8	2036	11:30	てんかん時に細胞外カリウムイオン除去機能が破綻するメカニズムの解明	松井 広	東北大学大学院生命科学研究所超回路脳機能分野 教授
III-9	2029	11:45	高血圧ラットにおける動脈圧反射を介した圧利尿及びナトリウム排泄に対する腎臓神経の影響の定量解析	川田 徹	国立循環器病研究センター循環動態制御部循環制御 研究室長
		12:00	休憩		
III-10	2034	12:55	脳内ナトリウム濃度の変化による脳老廃物排泄機構の破綻とフレイル発症に関する研究	長谷川 雄	国際医療福祉大学福岡薬学部 教授
III-11	2041	13:10	細胞内マグネシウムイオン恒常性が細胞老化に与える影響の解析	山中 龍	山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部薬学科 助教
III-12	2025	13:25	低出生体重児の食塩感受性高血圧リスク上昇メカニズムの検証	有馬 勇一郎	熊本大学大学院生命科学研究所循環器内科学 助教
III-13	2031	13:40	交感神経系の賦活化を介す食塩感受性とシナプス興奮におけるPKGの意義と機序解明	中村 太志	熊本大学病院医療情報経営企画部 准教授
		13:55	休憩		
			医学プロジェクト研究		
		14:10	概要説明	菱田 明	浜松医科大学名誉教授
III-14	20C1	14:15	腎腸連関による細胞間タイト結合を介した新たな食塩バランス制御機構の解明	五十里 彰	岐阜薬科大学薬学部 教授
III-15	20C2	14:30	味蕾におけるアミロライド感受性塩味センサーメカニズムの解明	樽野 陽幸	京都府立医科大学大学院医学研究科細胞生理学 教授
III-16	20C3	14:45	慢性腎臓病におけるENaCの不適切な活性化が食塩感受性高血圧、血圧日内リズム変化に及ぼす影響	柿添 豊	熊本大学大学院生命科学研究所腎臓内科学分野 助教
III-17	20C4	15:00	受容体結合蛋白による腎尿細管区分特異的な2つの作用を介した食塩感受性高血圧と腎性老化の克服戦略研究	田村 功一	横浜市立大学医学部循環器・腎臓・高血圧内科学 主任教授
III-18	20C5	15:15	食塩バランス異常によって生じるサルコペニアの機序解明	西山 成	香川大学医学部薬理学 教授
		15:30	休憩		
III-19	2027	15:45	塩分摂食による満腹感増強作用とその機構の解析	岩崎 有作	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授
III-20	2035	16:00	食塩嗜好性の脳内基盤と食塩過剰摂取・脱塩による神経活動変化の解析	疋田 貴俊	大阪大学蛋白質研究所 教授
III-21	2038	16:15	塩素イオンバランスによるプリン作動性化学伝達の制御機構の解明とその分子メカニズムに基づく疼痛制御	宮地 孝明	岡山大学自然生命科学研究支援センターゲノム・プロテオーム解析部門 研究教授
III-22	2039	16:30	塩化物イオンによる甘味受容体やうま味受容体制御の構造生物学・生物物理学的検証	山下 敦子	岡山大学大学院歯学総合研究科 教授